

黒潮町民大学

11月4日に、総合センターで黒潮町民大学(第4講座)を開催しました。

防災講座として行なわれた当講座には、町内の方を中心に約130人が参加しました。



講師の群馬大学広域首都圏防災研究センター長・群馬大学院工学部片田敏考教授から、「黒潮町津波防災教育プログラムと地域の関係」と題し、今後起こると言われている「南海トラフ地震・津波」に対する考え方、捉え方について講演いただきました。

第2回地区防災計画シンポジウム 夜間津波避難訓練及び避難所開設訓練

黒潮町民大学の翌日、同会場にて黒潮町自主防災会が主催する、第2回黒潮町地区防災計画シンポジウムが開催され、町内外から約260人が参加しました。

事例発表では、上川口小学校の5・6年生から、これまでの防災学習を振り返った発表や、町内の自主防災組織から先進的な取組の発表などがありました。パネルディスカッションでは、コーディネーターとして京都大学の矢守克也教授、また、群馬大学の片田敏考教授、岩手県大槌町安堵地区町内



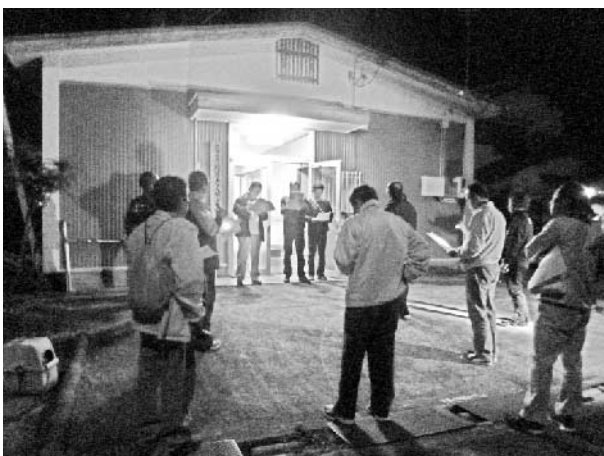
会の佐々木慶一会長、かしま荘の福島まりこ施設長、大西勝也町長の4人がパネリストとなり、それぞれの視点から多様かつ貴重な意見をいただきました。

午後7時からは、町内全域で夜間津波避難訓練及び、避難所開設訓練を初めて実施しました。

本訓練では、夜間の訓練にも関わらず、約4000人を超える方の参加があり、怪我や事故などもなく無事終了しました。地震はいつ・どこで起こるか分かりません。日頃からの訓練に参加することで、

居住区内外における、昼夜間時の避難場所の確認ができ、有事の際には、適切な行動をとることができきます。訓練だから参加しないのではなく、近所の方同士で誘い合っ、これからも積極的に訓練にご参加ください。

今後も町民の皆さんと地域、そして行政が一体となり、あらゆる方面から防災対策をすすめて、災害に強い町づくりをしていきたいと思います。



お問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係 ☎43-2188(課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)